PHP練習問題.05 関数

設問1. index.html に、テキストボックスを 3 つ作成します。それらのテキストボックスに数字を入力し、action.php に送信します。action.php で、最大値、最小値、平均値を表示するようにしてください。

平均値は小数点以下を四捨五入してください。関数の戻り値は変数に代入し、変数の値を表示してください。

※平均値を計算する関数はないので、作ってください。

(表示例)

• index.html



action.php

最大値	最小値	平均値
6839	1286	4269

設問2. index.html に、テキストボックスを1つ作成します。

テキストボックスに少数を入力し、action.php に送信します。 action.php で、小数点以下を、切り上げた値、切り捨てた値、四捨五入し た値をそれぞれ表示するようにしてください。

関数の戻り値は変数に代入し、変数の値を表示してください。

(表示例)

index.html



action.php

切り上げ	切り捨て	四捨五入
1453080	1453079	1453080

設問3. index.html に、テキストボックスを 1 つ作成します。テキストボックスに文字列を入力し、action.php に送信します。action.php で、文字数、最初の文字、最後の文字をそれぞれ表示するようにしてください。関数の戻り値は変数に代入し、変数の値を表示してください。

(表示例)

index.html



action.php



● 文字列を操作する関数は、こちらをご参照ください。
マルチバイト文字列 関数

https://www.php.net/manual/ja/ref.mbstring.php

設問4. index.html に、テキストエリアを 1 つ作成します。テキストエリアに 改行を含む文字列を入力し、action.php に送信します。action.php で、改 行が入っている箇所で折り返されるように表示してください。

(表示例)

index.html

今のお気持ちを改行を交えて入力してください。

ここで、PHP の基礎の基礎について簡単なチュートリアルで説明したいと思います。

PHP は Web ページを作成する機能だけを有しているわけではありませんが、 ここでは PHP で動的な Web ペー

送信

action.php

今のお気持ち

ここで、PHP の基礎の基礎について簡単な チュートリアルで説明したいと思います。 PHP は Web ページを作成する機能だけを 有しているわけではありませんが、 ここで は PHP で動的な Web ページを作成するこ とのみを扱います。

詳細は、PHP でできること と題するセク ションを参照してください。 設問5. index.html に、テキストボックスを 1 つ作成します。テキストボックスに文字列または数字を入力し、action.php に送信します。送信された値が数字かどうかを action.php で判定して表示してください。

(表示例)

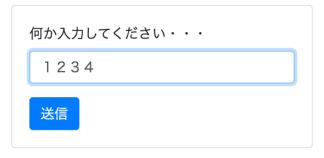
index.html



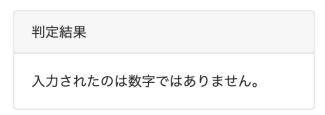
action.php



index.html



action.php



設問6. index.html に、テキストボックスを1つ作成します。テキストボックスに日付の文字列(例:2020/02/22)を入力し、action.php に送信します。送信された値が正しい日付かどうかを action.php で判定して表示してください。

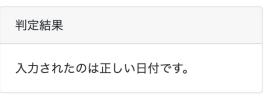
正しい日付かどうかを判定する関数を作成してください。

(表示例)

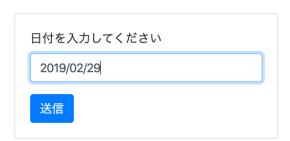
• index.html



action.php

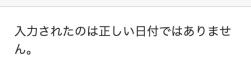


index.html



action.php

判定結果



- 下記の組み込み関数をうまく使ってください。
 - (1) explode 文字列を文字列により分割する https://www.php.net/manual/ja/function.explode.php
 - (2) checkdate グレゴリオ暦の日付/時刻の妥当性を確認します https://www.php.net/manual/ja/function.checkdate.php

設問7. index.html に、テキストエリアを1つ作成します。テキストエリアに 文字列を入力し、action.php に送信します。送信された値が

- ✓ 50 文字以下なら true
- ✓ 50 文字以上なら false

を返却する関数を作成し、入力された文字列が制限文字数以内かどうかを 判定して表示してください。

(表示例)

index.html

文字列を入力してください 各クラスの定義は、classキーワードで始まり、クラス名が続きます。 送信

action.php

判定結果

入力された文字列は50文字以内です。

index.html

文字列を入力してください

各クラスの定義は、classキーワードで始まり、クラス名が続きます。 そしてその後に波括弧のペアが続き、 その中にはクラスのプロパティとメソッドの定義を記述します。|

送信

action.php

判定結果

入力された文字列は50文字以上あります。